

—◆ 上海晃会企業管理有限公司 ◆—

会社案内

中国日系企業の再編・撤退における 現場課題の見える化と実務連携

再編・撤退は、一社・一人で完結できるものではありません。
法律、会計、税務、労務、現場実務など、複数の専門ピースが
つながって初めて前に進みます。上海晃会企業管理は、
その中で最後に残りやすい現場課題を早い段階で見える化し、
必要な実務連携につなげる会社です。



——◆ 晃会は何をする会社か ◆——

晃会は、再編・撤退で 最後に残りやすい 現場課題を見える化する 会社です

上海晃会企業管理は、中国日系企業の再編・撤退において、設備、在庫、廃棄、原状回復、証憑整理など、後工程で問題化しやすい現場課題を確認する会社です。

労務・法務、会計・税務などの専門判断は、法律事務所や会計専門家が担います。当社は、専門家相談の中で見落とされやすい現場実務を確認し、上海井藤环保科技有限公司などの現場実行会社と連携します。

◆ 当社の基本姿勢 ◆

- ✓ 撤退判断を促す会社ではありません。
- ✓ 専門家の判断を代行する会社ではありません。
- ✓ 現場課題を確認し、必要な実務連携につなげる会社です。

◆ なぜ現場課題の確認が必要か ◆

再編・撤退は、 法律・会計だけでは終わりません

再編・撤退の相談は、JETRO、弁護士、会計士、銀行、既存コンサルなどから始まることが多々あります。
しかし実務では、その後に現場側の課題が残ります。



設備をどう処分するか



在庫や部材をどう整理するか



廃棄や再資源化の証明をどう残すか



原状回復の範囲をどう確認するか



現場で処理した内容を、
後で本社・会計・税務・大家へ説明できるか



こうした課題は、初期段階では見えにくくても、
後工程で問題化することがあります。

晃会は、最後に残りやすい現場課題を
早期に確認します。

◆ 晃会が見る領域 ◆

再編・撤退で 最後に残りやすい 現場ピース

撤退・再編は、ひとつの大きなジグソーパズルのようなものです。
法務、労務、会計、税務、銀行対応、現場実務など、
複数のピースがつながって初めて完成します。
晃会が主に見るのは、その中でも最後に残りやすい現場ピースです。



現場課題の見える化とは

設備・在庫・廃棄・原状回復・証憑整理などについて、
早い段階で確認すべき事項を整理することです。

1

設備・ 固定資産

設備、機械、金型、
治具、固定資産
台帳との整合



2

在庫・ 仕掛品・部材

在庫、仕掛品、
原材料、輸入部材、
残数量の確認



3

廃棄・ 再資源化

廃棄、売却、
再資源化、
処分証明、
写真記録



4

原状回復・ 大家対応

工場返還、残置物、
修繕範囲、
原状回復の確認



5

証憑・ 説明資料

写真、契約書、
発票、一覧表、
処分記録、
後工程への
説明資料



詳細な確認項目は、テーマ別小冊子で整理しています。
会社案内では、当社が見る領域を分かりやすくご案内します。

晃会は、現場課題と 専門ピースをつなぐ 実務支援役です

再編・撤退は、一社だけで完結するものではありません。
案件ごとに、法律、会計、税務、労務、現場実行などの専門ピースが
必要になります。上海晃会企業管理は、現場課題を確認し、
必要に応じて各専門家・協力会社との連携につなげます。



お客様・日本本社・現地法人



上海晃会企業管理有限公司

現場課題の確認

現物確認

証憑確認

実務連携



法律・労務の
専門家

法律・労務



会計・税務の
専門家

会計・税務



上海井藤環保
科技有限公司

現場実行

----- その他協力会社 -----



法律・労務：従業員対応、経済補償金、契約、協議、合併・清算関連の法務確認



会計・税務：固定資産、在庫、債権債務、税務清算資料、処分根拠の確認



現場実行：設備撤去、廃棄、再資源化、原状回復、環境対応、現場整理



当社は専門家の判断を代行するものではありません。
現場側の課題を確認し、必要に応じて専門家・協力会社との
実務連携につなぎます。

最後の20%

現場で終わったつもりでも、 後で説明できなければ 終わりません

再編・撤退では、設備を撤去した、在庫を処分した、廃棄を終えた、
原状回復をした、というだけでは十分でない場合があります。
重要なのは、後で説明できる形にしておくことです。

最後に残りやすい確認事項

- ☒ 設備をどう処分したか
- ☒ 固定資産台帳と現物は合っているか
- ☒ 在庫、仕掛品、部材をどう処理したか
- ☒ 廃棄物を誰が、どのように処理したか
- ☒ 売却、移転、廃棄の根拠資料はあるか
- ☒ 原状回復の範囲は明確か
- ☒ 写真、契約書、処分証明、一覧表は残っているか
- ☒ 会計・税務清算で説明できる形になっているか

現場を終わらせること。
そして、後で説明できる形にしておくこと。
それが、晃会が重視する最後の20%です。

※危険廃棄物、解体工事、環境関連業務など、許認可が必要な業務については、
法令に基づき有資格業者・許認可業者と連携して対応します。

——◆ こんな時に思い出してください ◆——

まだ正式な相談段階でなくても、 現場課題は早めに意識できます

上海晃会企業管理の会社案内は、今すぐ撤退相談を前提とするものではありません。将来、再編・撤退、拠点整理、生産移管、事業縮小などの話が出た時に、現場側で何が残りやすいのかを思い出していただくための入口資料です。



再編・撤退の可能性を
耳にした



固定資産台帳と
現物の整合に不安がある



拠点統合、縮小、
生産整管の話が出ている



廃棄証明や写真記録を
残す必要がありそう



設備や在庫の
処分方針が気になっている



弁護士・会計士の相談だけでは
現場側が見えにくい



工場の原状回復や
大家対応が気になる



周囲に再編・撤退で
困りそうな会社がある



法律・会計の相談とあわせて、
現場課題も早めに確認しておくことが大切です。

関連小冊子のご案内

上海晃会企業管理では、中国日系企業の再編・撤退に関する理解を深めていただくため、テーマ別の小冊子を作成しています。会社案内で当社の立ち位置をご確認いただいた後、必要に応じて各テーマの小冊子をご覧ください。

撤退の取扱説明書	再編・撤退の全体像を整理するための基本冊子
常備薬シリーズ	まだ撤退を決めていない段階で、平時から備えるための冊子
処方薬シリーズ	労務、税務清算、合併、設備・在庫など、 具体的な課題別に確認する冊子
地雷集シリーズ	実務で見落とされやすいリスクを、事例感覚で確認する冊子
業界別シリーズ	業界特有の注意点を整理する冊子
銀行・担保篇	融資、担保、抵当権、金融機関対応が絡む場合の確認冊子

会社概要

会 社 名 : 上海晃会企業管理有限公司
代 表 : 飯塚 晃 / IIZUKA AKIRA
主な支援領域 : 中国日系企業の再編・撤退における現場課題の見える化、
実務連携、証憑整理支援
連携先 : 上海井藤环保科技有限公司、法律・労務、会計・税務、
その他案件に応じた専門家・協力会社
Email : iizuka_a@huanghui-inc.com
Mobile : 15387180840
WeChat : QRコード

